



## 鷲の宮卓話

### 語り続ける

太田敬雄

コロナ禍の中、無観客で開催された異例の東京オリンピックには賛否両論があった。しかし、イザ始まってみると、頑張る選手たちの姿は多くの感動を呼んだ。

私自身開催についてはかなりの疑問を持っていた。しかし結果的にはオリンピックで活躍する世界の選手たちの姿にホッとしたり、喜んだりしながら、暗い世界に光が届けられたと感じている。

オリンピック競技のニュースで私が最も驚かされ、力を与えられたのは女子バスケットボールの決勝進出だった。決勝ではアメリカに及ばなかったが、銀メダルは快挙だった。

トム・ホーバス監督が、就任以来金メダルを目標と公言してきたことを知って、さらに驚いた。高田真希主将が、インタビューに答えて「どんな状況でも（ホーバス監督が）ぶれずに金メダルが目標と言ってきた。信じてやればここまで来れる。高い目標に近づくには、思い続けることが大切。」と言っていた。

高田主将は言葉を続けて「言霊（ことだま）って大事だなと思う」と語っていたが、私の脳裏を駆け巡ったのは聖書の言葉。「始めに言（ことば）があった。言は神と共にあった。言は神であった。…万物は言によって成った。…言の内に命があった。命は人間を照らす光であった。」（ヨハネによる福音書 1章 1節～4節）

2017年に就任したホーバス監督は、就任以来金メダルが目標と公言し続けたという。それま

での成績を見ても、体格の違いを見てもほぼ全ての人が…勿論私も含めて…ホーバスの目標は「無茶な夢」と思ったことだろう。

しかし、ホーバス監督が「ぶれずに」金メダルが目標と声に出し続けることで、選手がそれを信じ、想像も出来なかった結果を出したのだ。すべての初めに言葉があり、その言葉の内に命があったのだ。

勿論ホーバス監督はただ言葉を発しただけでは無い。選手の特徴を見極め、有効な戦略を立て、トレーニングを積んできたそう。選手全員が3ポイントシュートをうてるように訓練もさせたという。しかし、その全ての背景に目標を明確に言葉にして、ぶれることなく語り続けてきたことがある。

IIMSでは、その設立当初から「平和な地球社会を創る」という「夢」を語り続けてきた。いま、誰もが「無理」と思うモットーを、ホーバス監督に倣って「夢」としてではなく、「目標」として掲げ直したい。そして、この目標をぶれることなく、胸を張って掲げ続けたい。その先に、必ず平和な地球が実現すると信じて。

さて、ここでその実現のためには有効な戦略を立てなくてはならない。コロナ禍の中で、多くの活動がストップをかけられたり、停滞したりの状態だが、そのお陰で展開する事になったオンラインの多文化交流やオムニバス講座は新しい展開としてコロナ後も対面の交流プログラムと共に育てていきたい。学生会員のSET (Student Exchange Team) も今、新たな展開を始めている。こちらも目標に向かって、冷静に楽しく会員を増やし、交流を深めつつ次世代に繋がっていくように育てていかねばならないと決意を新たにしている。

新コーナー

## マナパルーム

マナパルアンド イームズ  
「MANAPAL&IIMS」は、当研究所が運営する多目的民間教育施設。  
今号から MANAPAL&IIMS のスタッフ紹介をスタートします。

### まつばらゆうと vol.1. 松原雄斗さん プロフィール

1990年8月生まれ。O型。趣味はスキー、スポーツ、ドライブ。  
励みになる言葉「見逃し三振より空振り三振、勇気は一瞬・後悔は一生」。  
MANAPAL&IIMSの好きなおところは、「今」しかできない経験が「未来」の僕らをつくっていくところ。



### 笑顔あふれる多文化交流のムードメーカー

ご自身を「MANAPAL&IIMS (以後マナパル) と研究所の何でも屋」と称する松原さん。高二のとき、太田琢雄理事長との出会いを機に、2009年、マナパルの立ち上げ時からボランティアとして関わってきました。ウィンタースポーツの専門学校生になっても、誰でもウエルカムな雰囲気大好きで、顔を出しては子ども達と交流していたそうです。

専門学校卒業後もボランティアで授業のサポートを行い、2013年に正式に雇用されました。同年夏、マナパルスタッフとして「多文化交流 in ぐんま」のスタッフミーティングに参加。「会うたびに仲良くなれて嬉しかったです」。翌年にはメインスタッフに加わりました。稀に見る大雪に遭遇しましたが、スキー好きでウィンタースポーツの学校出身の松原さんは学生スタッフと共に手腕を発揮。安全を確保して全日



DIYもお任せ！  
マルチな松原さん

原市教室の  
外観をキレイに  
塗り替えました

程を終え、参加者は不便な中でも楽しかったと満足したのです。気持ちが通じたこと、信頼してもらえたことは松原さんにとって大収穫でした。

現在は事務全般、英語・そろばんのキッズクラスサポート、保護者対応、教室整備などを担当。多忙な中でも「多文化交流 in ぐんま」のスタッフも続けます。そして、プサンやマランで実施する多文化交流には、純粋に参加者としてエントリーすることも。



一人ひとりに対応しながら進めていく  
そろばん教室

国境、年齢、性別を超えて友達ができる多文化交流の達人となりました。「多文化交流を楽しむコツは自分が主役になること、気は遣っても遠慮はしないことです。スタッフは大変だけど、みんな

の笑顔を見ると辞められません。虜になってます」と松原さん。

危惧していたのは、コロナの影響で多文化交流が途絶えていた間に、学生スタッフの経験者が卒業してしまうことです。そこで、日本、プサン、マランの学生スタッフで企画実行する「多文化交流オンライン 2021」を発案。柔軟な発想力で世界中から参加できる、コロナ禍ならではの形を作り上げました。3カ国の学生スタッフの絆も深まり、次へと繋がったのです。

「夢はマナパルを卒業した子ども達が、多文化交流の学生スタッフとして活躍したり、講師や保護者となって再びマナパルと関わってくれることです」と目を輝かせる松原さん。マナパルと研究所の頼りになるアニキとして、これからも活躍の幅を広げていきます。

執筆者：狩野真由美

# MANAPAL & IIMS



【安中教室・移転のお知らせ】7/26(月)国道18号沿いの安中XD教室から、新安中教室(安中市安中2-14-9)に移りました。うおかつ安中店様お隣の、庭に蔵のある一戸建てです。新天地でも子どもたちの学びと成長のため尽力する所存です。引き続きご指導ご鞭撻いただきたく宜しくお願い致します！



駐車場から新安中教室を望む。正面の母屋に教室、保護者の方の待合室、事務室など。右の倉は取りあえず倉庫にしていますが、将来はここでも何か出来そうです。

## オムニバス講座：皆さまからの声

今年度第2回目のオムニバス講座シリーズは6月2日から隔週で8月18日まで6回にわたりオンラインで実施されました。:

受講生の声: ☆ Zoomで行う企画だからこそ、世界の遠く離れた場所で活躍する方のお話が聞けました。講義ではなく、私の世界をシェアする時間です、と最初に言っただけのも…良かったです! ☆初めてのZOOM! ゆる〜く企画して頂いたので…このゆるさなら今後の参加も可能かもしれません。



**講師 大澤直美さん**（6月2日）New York 群馬県人会代表：「素晴らしい皆様とご一緒出来まして、心から嬉しかったです。繋がりを続けていけたら幸いです。」

**参加者の声**：☆場所は関係なく、一番大切なのは自分がどう進んでいきたいのか、どう社会と関わっていきたいのかなんだと気づくことができました。

☆“子育て”においては「アメリカ人としても、日本人としても誇りをもって生きてほしい。」に感動しました！

**講師 ポップス尺八奏者昌平さん**（6月16日）演歌からジャズまで尺八で演奏：

**参加者の声**：☆舞台経験が豊富だからいろんな引き出しがあるんですね。エピソードがどれも面白くて引き込まれました！

☆「尺八=虚無僧」という印象を180度変えて下さいました。和楽器のポップスいいですね！渋い音がホントに素敵でした。

☆zoom で生演奏聴けるなんて！なんて贅沢な講座だったのでしょうか！



**講師 千木良和子さん**（7月14日）妻として、母としてヨーロッパ・アジアを経験：

「楽しかったです！時間がワープしてしまって、弾丸トークになりましたが、落ち着いて話せました。参加してくださった皆様に感謝です。」

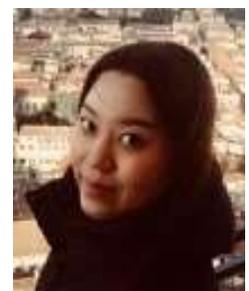
**参加者の声**：☆違いはたくさんあるのに、「知れば知るほどフランスでも日本でも同じだなと思うことが多い」とのこと。そのくらい奥深く、文化を理解したいと思いました。

☆環境問題については、改めて日本の取り組みが遅れていることを感じました。

**講師 林徳仁さん**（7月14日）日本・韓国・イギリス・アメリカを生きてきた社会学研究者：「みなさんからのコメント、一つ一つとても楽しく読ませていただきました。多世代・多様な背景を持った人たちがつながりあう太田先生の研究所は、とても刺激的で楽しい環境であると改めて感じました。」

**参加者の声**：☆エネルギーで内容豊かで、とても刺激になりました！

☆近年の日韓関係の意識の変化を確認することができ、大変興味深かったです。



**石川香苗子さん**（7月28日）[NewsPicks for Business/AlphaDrive](#) 統括編集デスク

：「参加者のみなさまとのディスカッションを通じて、私自身もいろいろな方の世界を知ることができました。勉強になりました。」

**参加者の声**：☆自分らしく生きていくことで道が開けるんですね。石川さんのお話から勇気をたくさん頂きました。

☆「腹をくくった時に発想の転換で道が開ける」この言葉にすごく共感しました。

☆自分のキャリアや価値観を再編集することを子らから実践しようと思います。

**野口紀子さん**（8月18日）小学校教師：「今回の講座をやらせていただいたことで、改めて自分自身のこれまでを振り返ったり、また、これからのことについて考えたりすることができました。」

**参加者の声**：☆野口さんの言葉を心において、日々過ごしていこうと思います。

☆「廊下は走らない」ではなく「廊下は歩く」 目から鱗です！

☆人として一番大切な事を楽しく学ばせておられる様子に感心させられました！





5月末には既に群馬、マラン、プサンのスタッフも決まり、6月1日から隔週、Zoomで三者のオンライン会議が始まりました。全体会議は隔週でしたが、それが無い週はそれぞれのグループ会議。さらにLineで常に連絡を取り、8月28日の本番に備えて行きました。当日は、日本人参加者が9名、インドネシアの参加者が8名、韓国の参加者が7名、スタッフが20名（日本人9名、インドネシア人5名、韓国人6名）の合計44名で楽しく交流しました。

「今回も前回と同様にオンラインで開催したからこそ、スタッフも3カ国共催で行うことができ、参加者の方々も遠く離れた場所にも繋がることができましたと思います。

なかなか直接海外の人と会うことができない中、このような交流会はとても貴重な経験になりました。」と全体スタッフ代表、高嶋桜子（群馬県立女子大3年）は言っています。

### 会費のお支払い・ご寄付は「クレジットカード」または「郵便振替」で！

#### 【クレジットカードの手続き】



左記 QR コード、もしくは下記 URL からアクセスして頂き手続き・ご登録ください。  
アクセス先のページから「会費の支払い」と「ご寄付」に分かれておりますので、それぞれのページへ進んで頂き、手続きをお願い致します。

(<http://www8.wind.ne.jp/mthc/iims-cardannai>)

#### 【郵便振替】

下記口座にお振込み下さい。

- 加入者名：国際比較文化研究所
- 口座番号：（普通）00510-0-61974

※ゆうちょ銀行から振込可能な口座です。  
※通信欄に「会費」または「寄付」とご記入ください。

会費・寄付＜敬称略・順不同＞（2021.6.4～8.31 ただしカードは7月31日まで）

会費並びにたくさんのご寄付を有難うございます。

これからも国際比較文化研究所は「平和な地球社会の実現」に向けて邁進します。

正会員入会：小井戸登志子、高尾善樹、村田元 賛助会員入会：松香光夫

正会員費（年 3,000 円）：小井戸登志子、幸田一彦、高尾善樹、村田元、

賛助会費（年 2,000 円）：手塚恵(19-21)、板垣剛、青葉由香、木村隆、本島靖子、佐藤貴雄、内田穂積、松香光夫、川口知幸、阿部洋一、杉浦隆一、清水久美、森啓(21-25)、関口澄、小林久子、小川美幸、土屋操、岡田一恵、小林慎樹、

一般寄付：花村ひろ子、城間くみこ、斉木雄作、野口紀子、中澤宏則、幸田一彦、山村由美、川口知幸、小坂景子、小林久子、長谷川勝義、樋本達之（毎月）、福崎結子（毎月）、田村珠里（毎月）、根岸大輔（毎月）、Rosdiana Febriyanti（毎月）、藤本慶大（毎月）、内野春香（毎月）、片岡謙（毎月）、大澤直美、太田敬雄、

寄付（まなばる指定）：板垣剛、鈴木明日香\*注：（毎月）はカード振り込みによる毎月定額のご寄付です。

編集後記：◎ニューズレターのメール送信をご希望の方はご連絡下さい。totatakao.iims@gmail.com  
◎コロナ騒動はいつまで続くのでしょうか。それにめげずに活動を広げていきます。  
◎世界の人々が違いを受け入れ合いながら、支え合って生きる世界を夢見て今日も活動を広げる可能性を模索し続けています。  
◎皆様の変わらぬお支えに感謝します。

（敬）

発行：特定非営利活動法人国際比較文化研究所  
事務所：379-0124 群馬県安中市鷲宮 3413-3  
電話：027-382-5998 FAX:027-382-6393  
研究所：<http://www8.wind.ne.jp/mthc>  
メールアドレス：totatakao.iims@gmail.com  
まなばる：<http://manapal.gunmablog.net/e80854.html>  
メールアドレス：mail@manapal.jp  
郵便振替口座：加入者名 国際比較文化研究所  
口座番号 00510-1-61974